



3/1
(日)

教育委員会表彰式

浦添市の教育・文化・学術および体育、スポーツ等の振興発展に貢献し、その功績が顕著と認められる学校、教育機関、団体および個人に表彰を行う。平成20年度浦添市教育委員会表彰式が、浦添市てだこホール大ホールで行われました。表彰は、社会教育功労(個人・団体)体育・スポーツ功労(個人・団体)文化および学術功労(個人)学校行政功労(個人)善行・美績(個人・団体)の部門で行われ、357名が表彰されました。羽地教育委員長は「市民の皆さまの各分野でのご活躍、大変頼もしく思います」と、式辞を述べました。受賞者を代表して仲西中学校3年、浦崎僚大君は「今までの努力や練習によって残す事が出来た結果を、改めて表彰して頂いた事に感謝します」と、喜びを語りました。



男女で協力、住みよい社会を目指して

ハーモニーセンターフェスタ2009が3月7日(土)8日(日)の2日間、市男女共同参画推進ハーモニーセンターで開催されました。センターは、平成20年4月に名称を新たに、男女が対等な関係を築き、共に責任を分かち合う「男女共同参画社会」の実現を目指した施設です。今回のフェスタでは、「妻が僕を変えた日」と題して広岡守穂氏(中央大学教授)による講演会が行われた他、利用者団体による舞台発表や活動内容の展示、「男たちの茶道教室」受講生による呈茶、メンズキッチン受講生・女性団体連絡協議会の皆さんによる喫茶コーナー、体験コーナーなどにも大勢の方が詰めかけ、たくさんの市民で賑わいました。



3/7
(土)

自治会を盛り上げよう!

「自治会をあなたのふるさとに 子どもたちのふるさとに」をテーマに自治会いきいきフォーラムが市社会福祉センターで行われました。これは、自治会加入率が低迷している現在、誰もが参加したくなる魅力的な自治会のあり方を考える事を目的に行われました。1部では、7自治会(浦添ニュータウン自治会、茶山自治会、緑ヶ丘自治会、神森自治会、仲西自治会、西原一区・二区自治会)の皆さんによる自治会自慢発表があり、自治会で活動する元気な会員の紹介や自治会で取り組んでいる事業、まつりの紹介等々、制限時間を超えても話足りないくらいの自慢話に、会場は熱気と歓声で盛り上がりました。2部では、市老人クラブ連合会、市PTA連合会・自治会員・市自治会長会・浦添青年会議所・青年会・てだこ市民大学等地域で活動している方々によるパネルディスカッションがあり、自治会を活性化していくためのご意見や提言を述べていただきました。



2/19
(木)

やったぞ! 3連覇

浦添中学校相撲部は、県中学校総合体育大会において団体の部で3連覇を達成したのを始め、今年度の県内全ての相撲大会において団体・個人の部共に優勝するという快挙を成し遂げ、報告のため市長を表敬しました。市長は「相撲が出来る環境を支えている家族、先生、仲間に対する感謝の気持ちを忘れずに、更なる飛躍を目指して頑張ってください」と、あいさつしました。生徒を代表して福里勇弥君は「練習は厳しいけど、沖縄で開催されるインターハイの代表選手を目指して、これからも頑張ります」と、語りました。



2/21
(土)

浦添の歴史を学ぼう

浦添市内の発掘調査成果を広く市民に公開し、浦添の歴史・文化への理解と認識を深める事を目的に、遺跡発掘調査現場見学会が行われました。今回は、港川(崎原古墓群)、仲間(仲間樋川)の2カ所で見学会が行われ、あわせて約140名の参加者がありました。担当職員から墓や仲間樋川の歴史の説明があり、市民から多くの質問がありました。崎原古墓群見学会参加者から「こんなところに石造りの大きな墓があったとは驚きました」、仲間樋川見学会参加者から「水を大切にする先人の心を今に伝える大切な文化財ですね。完成が楽しみです」などの声がありました。



2/26
(木)

災害時ボランティアバイク隊

災害発生時(震度4以上の地震等)において、バイクの機動力を活用して災害救援を支援する、災害ボランティアバイク隊の発足式が、市議会棟1階(102会議室)で行われました。バイク隊は、ピザラ浦添店・宅配雅浦添店の12名と、一般参加2名を加えた14名で発足されました。主な任務は、災害時の市内情報収集および物資の配達です。市長は「本市の防災行政の取り組みに、積極的にご協力頂き心より感謝します」と、お礼の言葉を述べました。バイク隊隊長の徳門隆之さんは「災害に強いまちづくりに隊員一同、積極的に協力します」と、力強く語りました。



2/18
(水)

うらそえ織を地域のブランドへ

浦添市では、平成18年度から平成20年度までの3年間、厚生労働省認定の織物研修を実施しました。研修最後の展示会として、うらそえ織展示販売会を2月18日(水)から2月20日(金)までの3日間、市役所1階市民ロビーで行いました。これは、商品を展示・販売する事で、広く市民へうらそえ織を知ってもらう事を目的に実施されたものです。セレモニーで、市長は「うらそえ織の織物事業と養蚕事業の提携体制を構築・強化し、関係各位と連携・協力しながら雇用拡大並びに産業振興を図ります」と、あいさつしました。